

令和7年度

保健センターだより

保存版

泉南市立保健センターで実施する事業についてのお知らせです。
1年間保存し、ご活用ください。

成人保健事業 (P.2~4)

検診のご案内…P.2~4

健康相談等のご案内 (健康教室・こころの相談) …P.4

母子保健事業 (P.5~7)

妊娠したら…P.5~7

赤ちゃんが生まれたら…P.5~7

乳幼児健診のご案内…P.6

子育ての相談窓口…P.7

予防接種事業 (P.8~11)

子どもの予防接種…P.8~10

大人の予防接種…P.11

飼犬の登録・狂犬病予防注射 (P.12)

飼犬の登録・変更

狂犬病の予防注射のご案内

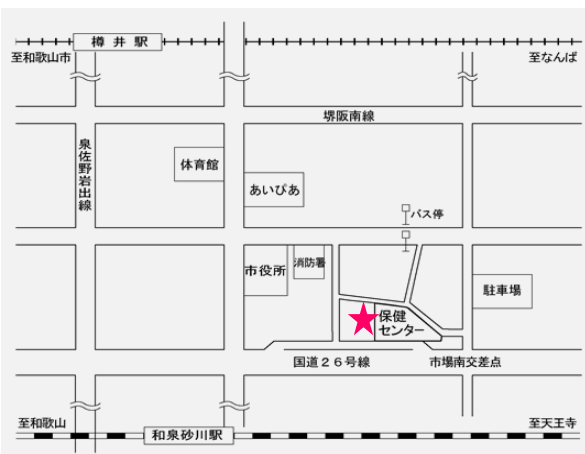
犬猫の相談

犬猫の火葬

献血 (P.12)

泉州南部初期急病センター、救急安心センターおおさか、泉南消防署 (P.12)

泉南市立保健センター



☆日程はやむを得ず変更となる場合がありますので、毎月の「広報せんなん」または市ウェブサイトでご確認ください。

☆事業実施時に大雨・洪水・暴風警報等が発令された場合、事業を中止することがあります。

〒590-0504 泉南市信達市場1584-1

電話:072-482-7615

FAX:072-485-1621

【開館時間】午前9時~午後5時30分

(相談などの受付は、午前9時~午後5時)

【休館日】 土・日・祝日・年末年始



成人保健事業

検診の種類

対象者の年齢は受診日現在の年齢です(骨粗しょう症検診除く)

検診名/検診方法	対象者 (受診間隔)	費用	実施場所	注意
胃がん検診 ①バリウム検査	40歳以上 (1年度に1回)	800円	保健センター	毎年バリウム検査で要精密検査の結果の方、自力で立っていることが困難な方は医療機関へ相談し、内視鏡検査を受けてください。治療中の疾病(高血圧・心臓病等)がある方は、主治医に確認の上受けてください。
②内視鏡検査	50歳以上 (2年度に1回)	2,000円	指定医療機関	50歳以上の方は、バリウム検査か内視鏡検査のどちらかを選択してお受けください。昨年度、胃がん検診(内視鏡検査)を受けた方は今年度、胃がん検診(バリウム検査もしくは内視鏡検査)を受けることができませんのでご了承ください。
大腸がん検診 便潜血検査2日法	40歳以上 (1年度に1回)	無料	保健センター 指定医療機関	月経中の方は腸出血との判断ができませんので、採便を避けてください。
肺がん検診 胸部X線撮影 喀痰検査	40歳以上 (1年度に1回) 65歳以上の方は、結核健診を兼ねて実施	無料	保健センター	<喀痰検査対象者> 50歳以上の喫煙者で、喫煙指数(1日本数×喫煙年数)が600以上
乳がん検診 マンモグラフィ検査	40歳以上の女性 (2年度に1回)	700円	保健センター 指定医療機関	妊娠中・授乳中・豊胸手術を受けた方、ペースメーカー装着の方、ポートやV-Pシャントを挿入の方は受けられません。
子宮がん検診 内診 子宮頸部細胞診検査	20歳以上の女性 (2年度に1回)	600円	保健センター 指定医療機関	月経初日～3日目頃は検査の精度が落ちるため、避けてください。
骨粗しょう症検診 レントゲン検査 (手の撮影)	R7年度中に 40・45・50・55・ 60・65・70歳になる 女性	600円	保健センター	【対象者の生年月日】 S60.4.2～S61.4.1生 S55.4.2～S56.4.1生 S50.4.2～S51.4.1生 S45.4.2～S46.4.1生 S40.4.2～S41.4.1生 S35.4.2～S36.4.1生 S30.4.2～S31.4.1生
肝炎ウイルス検診 (B・C型) 血液検査	40歳以上(過去に 受診歴のない方)	無料	指定医療機関	平成14年度から実施しています。既に泉南市や他機関で肝炎ウイルス検診を受けたことがある人は、この検診を受けることができません。
基本健康診査 身体計測 尿・血液検査 医師診察等	30～39歳 40歳以上の 生活保護受給の方	1,000円 無料	指定医療機関	☆40～74歳の市民は加入している国民健康保険または社会保険等から案内される健診、75歳以上の市民は後期高齢者医療広域連合から案内される健診をお受けください。
前立腺がん検診 血液検査(PSA検査)	50歳以上の男性 (1年度に1回)	1,500円	指定医療機関	PSA(前立腺特異抗原)は、がんや炎症などがあると血液中の数値が高くなりますが、必ずしもがんであるとは限りません。前立腺がん発見のきっかけとなる一つの指標です。
歯周疾患検診 問診・歯科検診 保健指導	【個別検診】 20・30・40・50・ 60・70歳 【集団検診】 20歳以上	無料	保健センター 指定医療機関	虫歯治療や歯石の除去などの行為は含まれません。 ☆後期高齢者歯科健診(75歳以上)も実施しています。 問い合わせは、保険年金課(Tel483-3455)まで。

検診の受け方

※現在治療中、症状のある方、勤務先で受診できる方は対象外です。

また、妊娠中の方は、胃がん・肺がん・乳がん・骨粗しょう症検診は対象外です。

STEP1. 予約する(①もしくは②)

①

保健センターでの受診希望

Tel072-482-7615 または窓口まで

もしくは

②

医療機関での受診希望

直接各医療機関(P.3)へ

STEP2. 検診を受ける

予約日に検診費用・本人確認書類・健康手帳をお持ちの上受診してください。

STEP3. 結果を確認する

精密検査の指示が出た場合は必ず受診してください。なお、検診結果は泉南市が把握します。ご了承ください。

検診費用の免除について

※以下の方は検診費用が無料となります。

★受診日当日に70歳以上の方

★住民税非課税世帯の方:「健康診査等一部自己負担金徴収免除証明書」が必要です。4月1日以降に保健センターでお手続きください。本人確認書類をお持ちください。

★生活保護受給の方:「生活保護受給者証明書」または毎月の「医療券」を受診の際にご提示ください。

保健センターで受けられる検診 *保健センター（072-482-7615）へ要予約

検診名	時間	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
胃・大腸・肺がん検診 （単独でも受けることができます）	午前	26(月)	17(火)	4(金)	5(火)	3(水) 28(日)	7(火) 21(火)	4(火) 30(日)		20(火)
申込み開始日		4/22(火) 午前9時～					9/8(月) 午前9時～			

検診名	時間	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
乳・子宮頸がん検診	午前			31(木)						
	午後	29(木)	23(月)	31(木)	29(金)	16(火)	9(木)	6(木)	22(月)	19(月)
乳がん検診	午前	29(木)	23(月)		19(火)	16(火)	9(木)	6(木) 16(日)	22(月)	
	午後				19(火)			16(日)		
子宮頸がん検診	午前			31(木)	29(金)					19(月)
	午後	29(木)	23(月)	31(木)	29(金)	16(火)	9(木)	6(木)	22(月)	19(月)
骨粗しょう症検診	午前					16(火)				
	午後	27(火)								26(月)
申込み開始日		4/21(月) 午前9時～					9/9(火) 午前9時～			

医療機関で受けられる検診等（通年実施）*各医療機関へ直接予約

医療機関名	電話	住所	乳がん	子宮がん	胃内視鏡	大腸がん	前立腺がん	肝炎ウイルス	基本健診	高齢者（予防接種）		
										インフル	肺炎球菌	コロナ
青木整形外科	483-8370	樽井5-37-17				●	●		●	●	●	●
和泉南病院	483-3380	馬場2-38-14				●	●	●	●	●	●	
イッセイ心臓内科クリニック	480-2270	樽井2-33-12				●	●	●	●	●	●	●
稲葉医院	483-2679	北野1-5-5				●	●	●	●	●	●	●
うえの内科クリニック	482-0055	信達大苗代1293-1				●	●	●	●	●	●	●
大阪晴愛病院	482-7777	新家3469-1			●	●	●	●	●	●	●	●
大阪府済生会新泉南病院	480-5622	りんくう南浜3-7	●	●	●	●	●	●	●			
	480-5618									●	●	●
小上医院	482-3341	新家3461-1								●	●	●
木村医院	482-2220	樽井2-12-3				●	●	●	●	●	●	
くれクリニック	485-0340	信達牧野601-1				●	●	●	●	●	●	●
坂口整形外科	485-2062	信達市場998-18								●		
白井病院	482-2011	新家2776				●	●	●	●	●	●	●
腎・循環器 もはらクリニック	480-5501	信達大苗代1123-22				●	●	●	●	●	●	●
しんめん内科クリニック	480-1160	信達市場222-1			●	●	●	●	●	●	●	●
すずもと耳鼻咽喉科	484-2777	樽井2-33-27								●		
泉南大阪晴愛病院	484-1199	中小路2-1860-1				●	●	●	●	●	●	●
泉南さくらクリニック	482-9646	樽井7-23-1				●	●	●	●	●	●	●
泉南新家クリニック	480-0008	新家1801				●	●	●	●	●	●	●
曾和内科クリニック	480-2808	樽井5-37-15				●	●	●	●	●	●	●
中井内科医院	483-2011	岡田5-30-3				●	●	●	●	●	●	
長束クリニック	482-1220	新家630-4				●	●	●	●	●	●	●
西森医院	483-2357	信達牧野361-10				●	●	●	●	●	●	
西山内科循環器科医院	485-1700	信達牧野886-1				●	●	●	●	●	●	●
のがみ泉州リハビリテーションクリニック	480-1188	樽井1-4-11								●	●	
野上病院	484-0007	樽井1-2-5	●		●	●	●	●	●	●	●	●
濱田医院	482-8930	信達牧野912-1								●		
フラワークリニック	447-4949	中小路2-1837-1				●	●	●	●	●	●	●
堀越内科	482-7676	岡田3-9-25					●			●	●	●
松本医院	482-6282	新家3209				●	●	●	●	●	●	
松本内科胃腸科	485-2008	新家3179-5			●	●	●	●	●	●	●	●
眞山クリニック	482-4555	信達市場2237-2				●	●	●	●			
山上医院	483-2501	樽井6-10-7				●	●	●	●	●	●	●
山崎クリニック	482-2207	信達市場429-2								●		

※上記以外の指定医療機関でも受診・接種ができる場合があります。詳しくは、保健センターにお問い合わせください。

歯周疾患検診 (①保健センター②医療機関のどちらかで受診してください)

① 保健センター

対 象 : 20歳以上

実施日時 : 5/27(火)・1/26(月) 受付時間:午後1時~2時30分 予約不要(実施時間内に直接来所)

② 市内各医療機関

対 象 : 20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳

実施日時 : 通年実施(4月~3月) 要予約(下記医療機関にご予約ください)

医療機関名	電話	住所	医療機関名	電話	住所
イケブチ歯科	482-1770	樽井6-11-15	たくま歯科医院	484-1174	信達市場425-8
うおずみ歯科診療所	484-5175	新家28927アミル南大阪1階6号	たじま歯科	482-8241	樽井2-23-5
岡谷歯科医院	483-8051	岡田5-26-20	藤澤歯科医院	482-3357	樽井5-39-12
兼井デンタルクリニック	482-2822	信達牧野1620-1	ほりぐち歯科	484-0987	信達大苗代365-5
かめもと歯科医院	485-3388	男里6-14-3	若狭歯科医院	483-3318	樽井6-3-19
上林歯科医院	485-0118	信達牧野237-1	ワカノ歯科診療所	483-3415	信達大苗代36-10
岸村歯科医院	484-5787	信達牧野70-19			

※上記以外の指定医療機関でも受診できます。詳しくは、保健センターにお問い合わせください。

健康相談・健康教室 等

健康相談

健康に関する悩みや食生活に関する相談に
保健師や栄養士がお応えします。(要予約)

日時:第1金曜日 午後1時~3時

上記以外にも随時、相談受け付けています。

健康教室

40歳以上の市民を対象に、健康づくりに関する
教室を実施します。各教室の詳細は
「広報せんなん」にて随時お知らせします。

◆健康栄養講座 8月予定

(修了後「ヘルスメイト」として活動可能)

◆糖尿病予防教室 10月

◆循環器予防教室 11月

◆ロコモティブシンドローム予防教室 7月予定
(修了後OB会「ロコ泉★クラブ」に参加可能)



石綿読影調査

【対象】石綿関連疾患に不安のある方で、泉南市の肺がん
検診の結果が「要精密検査以外」の方(既に医療機関で
呼吸器関連疾患にて経過観察中及び治療中の方は対象外)

【内容】肺がん検診後の胸部X線検査画像を用いて、石綿の
読影を実施します。

結果が出るまで場合により、3か月以上要します。

【日程】7月4日の肺がん検診を受診してください。

申し込み時に「石綿読影調査希望」とお伝えください。

(7/4が不都合な場合、6/26迄にご連絡ください。

別日程をご案内します。)

※この調査は環境省からの委託調査です※

こころの体温計

携帯電話やパソコンを利用してストレスや
落ち込み度合いが表示されます!

詳しくは、市ウェブサイトまで→



こころの相談窓口

【こころの健康に不安を感じたら】

◆こころの健康相談統一ダイヤル

月曜~金曜(祝日、年末年始除く) 9:30~17:00

Tel:0570-064-556

◆大阪府こころの健康総合センター

・こころの電話相談

月・火・木・金曜(祝日、年末年始除く) 9:30~17:00

Tel:06-6607-8814

・若者専用電話相談(わかばちダイヤル)

水曜(祝日、年末年始除く) 9:30~17:00

Tel:06-6607-8814

◆泉佐野保健所の精神保健福祉相談

月曜~金曜(祝日、年末年始除く) 9:00~17:45

Tel:072-462-4600

◆自殺予防いのちの電話

毎日16:00~21:00

毎月10日 8:00~翌日8:00

Tel:0120-783-556

◆関西いのちの電話

24時間、365日

Tel:06-6772-1121

◆大阪自殺防止センター

金曜13:00~日曜22:00

Tel:06-6260-4343

◆こころの救急箱

月曜19:00~火曜3:00、木曜19:00~22:00

Tel:06-6942-9090



QRコードから様々な
相談機関の情報に
アクセスできます



★『こども家庭すこやかセンター』を設置しました★

母子保健と児童福祉が連携し、すべての妊産婦、子育て世代、子どもへ一体的に相談支援を行います。



母子保健拠点

泉南市立保健センター
Tel 072-482-7615

妊娠期から
就学前

連携

児童福祉拠点

家庭支援課(家庭児童相談室)
Tel 072-485-1586

0歳から
18歳未満

☺妊娠したら・・・

母子健康手帳の交付

妊婦さんの健康管理、お子さんの成長記録のための手帳です。医療機関で妊娠の診断を受けた方に交付します。なるべく妊娠11週までに交付を受けましょう。

母子健康手帳アプリ「せんくまっこナビ」

妊婦さんや、小さなお子さんを育てている方のためのお助けアプリです。詳細はP.6でご確認ください。

妊婦健康診査

妊婦さんと赤ちゃんの健康状態を確認するための健診です。母子健康手帳の交付時に、受診券を発行します。詳細はP.6でご確認ください。

妊婦歯科健康診査

妊婦さんの歯科健康診査を実施しています。詳細はP.6でご確認ください。

☺赤ちゃんが生まれたら・・・

新生児連絡票の記入をお願いします！

子ども医療申請窓口にて「新生児連絡票」の記入をお願いしております。この「新生児連絡票」をもとに訪問します。なお、母子保健法により低体重児の届出が義務付けられておりますが、この「新生児連絡票」は低体重児の届出を兼ねていますので、別途提出は不要です。ご協力をお願いします。

新生児聴覚検査

生後27日までに実施した赤ちゃんの聴覚検査費用を助成します。詳細はP.6でご確認ください。

産婦健康診査

出産後2週間と1か月に医療機関で受診してください。詳細はP.6でご確認ください。

こんにちは赤ちゃん訪問

【生まれた赤ちゃん全員】生後2～3か月頃、保健師・助産師が訪問し、赤ちゃんの成長の確認や育児情報のお知らせを行います。なお、生後2か月までの訪問をご希望の方は、保健センターまでご連絡ください。

【第1子のみ】生後4～5か月頃に、こんにちは赤ちゃん訪問員(民生委員児童委員)が再度訪問し、地域の子育て情報の案内をします。

新生児訪問

生後28日未満の新生児がいるご家庭で、赤ちゃんについて気になる事や、育児に不安や悩みがある人を対象に、保健師・助産師が家庭訪問し、相談に応じます。ご希望の方は、お早めに保健センターまでご連絡ください。

乳幼児健康診査

詳細はP.6でご確認ください。

☺助産師さんと話しましょう！

助産師家庭訪問

身体のことや赤ちゃんを迎える準備に不安を抱える妊婦さんや、産後ママに、助産師等専門家の家庭訪問制度があります。ぜひご利用ください。

赤ちゃん♡ママ相談

妊婦さん、産後ママと赤ちゃんのための個別相談の場です。

☺学ぼう！友達をつくろう！

はじめまして！赤ちゃん

ご夫婦での参加をお待ちしています。詳細はP.7でご確認ください。

ほっとママサロン

離乳食講習会

はみがき教室

詳細はP.7でご確認ください。

☺応援します！

産後ケア事業

出産後のママや赤ちゃんの心身のケアや育児のサポートを行います。詳細はP.7でご確認ください。

不妊不育治療費助成事業

不妊症及び不育症の診断を受け、治療及び検査を受けたご夫婦に治療費等の一部を助成します。詳細はP.7でご確認ください。

妊産婦タクシー・多胎児家庭タクシー利用支援事業

母子健康手帳交付時に健診や出産のためにタクシー乗車券5千円分をお渡しします。1歳未満の多胎児家庭には、受診など外出支援としてタクシー乗車券2万円分をお渡しします。詳細は市ウェブサイト、または保健センターまでお問合せください。

せんくまっこベビーサポート(妊婦のための支援給付金)

妊娠届出、及び出産後のこんにちは赤ちゃん訪問等面談後に、それぞれ5万円を給付します。詳細は市ウェブサイトをご覧ください、保健センターまでお問合せください。

☺困りごと・心配ごとにより・・・各相談

詳細はP.6～7でご確認ください。

☺妊娠したら・・・

妊婦健康診査 母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診券を発行します(内容は受診券14枚・補助券7枚です)。必ず医師の指示通り受診しましょう。	●指定医療機関で受診する健康診査の公費助成をしています(公費負担の上限あり)。 ●大阪府外の医療機関(または市外の助産院)を受診される場合は使用はできませんが、補助の範囲内で費用の償還を行います。
妊婦歯科健康診査 母子健康手帳交付時に、受診票を発行します。妊婦歯科健康診査は口腔内の健康状態を確認するためのものです。	●指定医療機関での歯科健康診査が受診できます。 ●妊娠中はつわりやホルモンの変化で、口腔中の清潔が保ちにくく、虫歯や歯肉炎にかかりやすくなります。 ●ぜひ歯科健康診査を受診して、歯の健康を保ちましょう。

☺赤ちゃんが生まれたら・・・

産婦健康診査 母子健康手帳交付時に、産婦健康診査受診券を発行します(内容は産後2週間、1か月で各1枚です)。必ず医師の指示通り受診しましょう。	●指定医療機関で受診する健康診査の公費助成をしています(公費負担の上限あり)。 ●大阪府外の医療機関を受診される場合は使用はできませんが、補助の範囲内で費用の償還を行います。
新生児聴覚検査 母子健康手帳交付時に、指定医療機関で受診できる受検票を発行します。	●指定医療機関で、生後27日までに実施した赤ちゃんの聴覚検査費用の一部を助成します。助成額を超える分は自己負担となります。 ●大阪府以外では、この受検票の使用はできませんが、受検票の範囲内で費用の償還を行います。

☺助産師さんと話しましょう

赤ちゃん♡ママ相談 ●対象:妊婦、産婦と乳幼児 ●内容:助産師による個別相談(母乳、ミルク、卒乳、妊産婦の体や赤ちゃんの相談等) ●予約制・先着順	4/8・24 5/13・22 6/10・26 7/8・24 8/12・28 9/9・25 10/14・23 11/11・27 12/9・25 1/13・22 2/10・26 3/10・26
---	---

乳幼児健康診査

※日程はやむを得ず、変更となる場合がありますので、市ウェブサイトまたは電話でご確認下さい。

健診名	対象/日時	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1か月児健診	生後1か月頃	●大阪府内の指定医療機関で個別に受診してください。 ●受診票は母子健康手帳発行時にお渡しします。											
4か月児健診	水曜日、午後 (詳細は通知します)	16 R6年 11月生	21 R6年 12月生	18 R7年 1月生	16 R7年 2月生	20 R7年 3月生	17 R7年 4月生	15 R7年 5月生	19 R7年 6月生	17 R7年 7月生	21 R7年 8月生	18 R7年 9月生	18 R7年 10月生
乳児後期健診	満9か月～1歳未満 ※10か月頃が望ましい	●大阪府内の指定医療機関で個別に受診してください。 ●受診票は4か月児健診でお渡しします。											
1歳7か月児健診	水曜日、午後 (詳細は通知します)	23 R5年 8月生	28 R5年 9月生	25 R5年 10月生	23 R5年 11月生	27 R5年 12月生	24 R6年 1月生	22 R6年 2月生	26 R6年 3月生	24 R6年 4月生	28 R6年 5月生	25 R6年 6月生	25 R6年 7月生
2歳6か月児歯科健診	木曜日、午後 (詳細は通知します) ※希望者にフッ素塗布	24 R4年 9月生	22 R4年 10月生	26 R4年 11月生	24 R4年 12月生	28 R5年 1月生	25 R5年 2月生	23 R5年 3月生	27 R5年 4月生	25 R5年 5月生	22 R5年 6月生	26 R5年 7月生	26 R5年 8月生
3歳6か月児健診	水曜日、午後 (詳細は通知します)	9 R3年 9月生	14 R3年 10月生	11 R3年 11月生	9 R3年 12月生	6 R4年 1月生	10 R4年 2月生	8 R4年 3月生	12 R4年 4月生	10 R4年 5月生	14 R4年 6月生	4 R4年 7月生	11 R4年 8月生

母子健康手帳アプリ

『せんくまっコナビ』をご活用ください

妊婦さんや、小さなお子さんを育てている方のためのお助けアプリです。

妊娠中の健診記録や子どもの成長記録・予防接種のスケジュール管理ができ、泉南市からのお知らせなども届きます。

また、「せんくまっコナビ」での写真や健診記録は家族で共有することもできます。

無料で利用できますので、ぜひダウンロードしてご活用ください。

※通信費用はご自身の負担となります。



☺学ぼう! 友達をつくろう!

はじめまして！赤ちゃん		●対象：妊婦及び家族 ●受付時間：午前9時30分～ ●実施時間：午前9時45分～12時 ●内容：妊娠～お産・育児の話、妊婦体験、沐浴体験 ●定員：8組（予約制・先着順）						
6/22(日)、10/26(日)、2/22(日)								
ほっとママサロン		●対象：生後11か月までの乳児及びママ、パパ ●受付時間：午後1時30分～1時45分 ●実施時間：午後1時30分～3時 ●内容：赤ちゃんの身体計測、ふれあい遊び、交流、個別相談（母乳・栄養等） ●定員：10組（開催日の2週間前から予約開始・先着順）						
4/18、5/16、6/20、7/18、8/22、9/19、10/17、11/21、12/19、1/16、2/20、3/13（すべて金曜日）								
離乳食講習会		開催日	4/25(金)	6/27(金)	8/22(金)	10/24(金)	12/19(金)	2/27(金)
●対象：離乳開始から完了までの子及び家族 ●時間：午前10時～午後12時 ●内容：講義・実演 ●定員：12組（予約制・先着順）		申込み開始日	4/11(金)	6/13(金)	8/8(金)	10/10(金)	12/5(金)	2/13(金)
はみがき教室		5/22(木)		8/28(木)		11/27(木)		2/26(木)
●対象：満1歳8か月から3歳の子及び家族 ●受付時間：午後1時～1時20分 ●内容：歯みがき指導・相談 ●予約不要、受付時間内にお越しください（所要時間約1時間）								

☺困りごと・心配ごとに・・・

すくすく健診

就学前までのお子さんを対象に、体重の伸びが少なく、歩き方が気になる等、身体に関するご心配に小児科医が診察を行います。(予約制)

のびのび相談

就学前までのお子さんを対象に、育てにくさを感じる、言葉が遅いかな?など不安やご心配について、発達相談員が相談に応じます。(予約制)

育児相談

保健師による育児相談を実施しています。育児に関する悩みや相談があれば、お気軽に保健センターまでご連絡ください。

栄養相談

栄養士による個別相談を実施しています。離乳食や偏食などでお困りの方は、お気軽に保健センターまでご連絡ください。

☺応援します!

産後ケア事業

- 出産後のママや赤ちゃんが安心して過ごせるようにサポートします。
- 自己負担等詳細については、市ウェブサイトをご覧ください。保健センターにお問い合わせください。

不妊不育治療費助成事業

- 不妊症及び不育症の診断を受け、治療及び検査を受けたご夫婦に治療費等の一部を助成します。
- 助成額は、年度で5万円を上限とします。保険適用の自己負担分・保険適用外の先進治療で要した費用も含まれます。
- 申請対象者、提出書類等、詳細は市ウェブサイト等でご確認ください。

大阪府妊産婦こころの相談センター

～妊娠中、赤ちゃんを子育て中の方へ～

妊娠中や産後にこころが不安定になることは珍しい事ではありません。専門の相談員がお話をうかがいます。どんな小さな悩みでもお聞かせください。

0725-57-5225

- 相談時間:10:00～16:00(土・日・祝日・年末年始休み)
- 妊産婦のご家族、パートナーからの相談も可能です。

泉南市 お助けダイヤル

育児のこころお気軽にご相談下さい

泉南市立保健センター	☎072-482-7615
地域子育て支援センター ひだまり	☎072-484-3371
子ども総合支援センター	☎072-482-4168
家庭児童相談室	☎072-485-1586

夜間診療のお問い合わせ

泉南消防署	☎072-485-0119
-------	---------------

休日の急病に対する応急処置は(診療)

泉州南部初期急病センター	☎072-464-6040
土曜＝18時～21時 日・祝＝10時～12時と13時～17時	
*小児科のみ 木曜日20時～23時	
(受付時間は上記時間の30分前に開始・終了)	

たばこ・洗剤など誤飲時のお問い合わせ

大阪中毒110番	☎072-727-2499 *365日 24時間対応
----------	----------------------------

夜間、病院に行くかどうかの判断に迷ったら(相談)

大阪府小児救急電話相談事業(19時～翌朝8時)	☎#8000(携帯電話、プッシュ回線)
	☎06-6765-3650(ダイヤル回線、IP電話等)

病院に行く?救急車呼ぶ?応急手当は?(相談)

救急安心センターおおさか(24時間対応)	☎#7119(携帯電話、プッシュ回線)
	☎06-6582-7119(ダイヤル回線、IP電話等)

府内の病院を探す(現時点で診療が受けられる医療機関案内)

大阪府救急医療情報センター	☎06-6693-1199
もしくは“大阪府医療機関情報システム”で検索	

虐待を受けたと思われる子どもを見つけた時は・・・

児童相談所全国共通ダイヤル	☎189(いちばやく)
---------------	-------------

児童虐待かもと思ったら・・・

すぐにお電話ください。



大阪府の委託を受け、大阪母子医療センターが運営しています。
思いがけない妊娠などに悩んだ時に安心して相談できる窓口です。秘密は守られますので安心してご利用ください。

- PCサイト <http://www.ninshinsos.com/>
- 携帯サイト <http://www.ninshinsos.com/m/>
- 電話 0725-51-7778 *年末年始・祝日はお休みです。
月～金:10～16時 日曜:12時～18時



子どもの予防接種

■ 予防接種には、予防接種法に定められた定期予防接種と任意予防接種があります。

□ 定期予防接種(無料): ロタウイルス・B型肝炎・小児の肺炎球菌感染症・五種混合・結核(BCG)・麻しん風しん・水痘(水ぼうそう)・日本脳炎・二種混合・ヒトパピローマウイルス感染症など

□ 任意予防接種(有料): おたふくかぜなど

* 予防接種情報は予防接種法の改正などで変更される場合があります。広報・市ウェブサイトなどをご確認ください。

* 泉南市では定期予防接種を実施しています。定期予防接種には保健センターでおこなう集団接種(結核)と、指定医療機関で受ける個別接種(要予約)があります。

* 泉南市定期予防接種を受けるには、接種当日は泉南市に住民登録があることが必要です。

★★★ 予防接種を受ける前の大切な注意事項 ★★★

予防接種は体調の良いときに受けるのが原則です。予防接種を受ける予定であっても、お薬を飲んでいるなど、体調が悪いと思ったら、かかりつけ医に相談のうえ、接種するかどうかを判断しましょう。

★ 一般的注意

① 受ける予防接種については、出生届の際に配布しています「予防接種と子どもの健康」及び指定医療機関に設置している「予防接種を受けるにあたっての説明書」をよく読んで、必要性や副反応についてよく理解しましょう。

② 接種当日はお子さんの健康状態を観察し、普段と変わったところがないかを確認してください。体調が悪いようなら見合わせてください。

③ 子どもの健康状態をよく知っている保護者の方が必ずご同伴ください。

④ 予診票はお医者さんへの大切な情報です。保護者の方が責任をもって正しく記入しましょう。

★ 予防接種を受けることができない場合

① 明らかに発熱のあるお子さん(体温が37.5℃以上)。

② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかなお子さん。急性の病気で薬を飲む必要のあるお子さんは、その後の病気の変化もわからないことから、その日の接種は見合わせてください。

③ その日に受けようとする予防接種、またはワクチンに含まれている成分でアナフィラキシーをおこしたことがあるお子さん。

※アナフィラキシーとは…通常接種後30分以内に起こるひどいアレルギー反応で、汗がたくさん出る、顔が急にはれる、じんまじんが出る、はきけ、息が苦しいなどの症状に続きショック状態になるような、はげしい全身反応のこと。

④ BCG…外傷などによるケロイドがみとめられるお子さん、結核にかかったことがあるお子さん。

⑤ 当日の診察の結果、医師が不適当と判断したお子さん。

⑥ 麻しん風しん…6か月以内に輸血またはガンマグロブリン製剤の投与をうけているお子さん。

★ 予防接種を受ける前に、お医者さんによく相談しなければならない人

予防接種を受けようとする医師以外に診てもらっているお子さんは、かかりつけ医の予防接種をしてもよいという証明書をもらってから接種してください(母子健康手帳の空欄に「接種可能」と記入してもらっても可)。

① 心臓病、腎臓病、肝臓病、血液の病気や発達障害などで治療又は指導を受けているお子さん。

② 以前、予防接種を受けた時に、2日以内に発熱、発しん、じんましんなどのアレルギーと思われるような異常がみられたお子さん。

③ 今までにけいれん(ひきつけ)をおこしたことがあるお子さん。けいれん(ひきつけ)のおこった年齢、そのとき熱があったか、熱がなかったか、その後おこっているか、受けるワクチンの種類などで条件が異なります。必ずかかりつけ医と事前に相談しましょう。

原因がはっきりしている場合は、一定期間たてば接種できます。

④ 過去に中耳炎や肺炎などによくかかり、免疫状態を検査して異常があるといわれたお子さん。

⑤ BCGにおいては、副腎皮質ホルモン(ステロイド剤)を飲んだり、24時間以内に接種部位(上腕)に塗っている場合は、BCGを受けてよいか、かかりつけ医と相談してください。

⑥ ワクチンにはワクチン成分の他に(製造過程における培養に使う)卵の成分、抗生物質、安定剤(ゼラチンなど)がはいっているものもありますので、これらにアレルギーがあるといわれたお子さん。

⑦ 薬の投与を受けて皮膚に発疹がでたり、体に異常をきたしたことがあるお子さん。

⑧ かぜなどのひきはじめと思われる人。このような時は、体の状態がはっきりするまで接種しないでください。

⑨ 家族や遊び仲間などが、麻しん(はしか)・風しん・おたふくかぜなどの流行性の病気にかかり接触した場合で(接種を受ける本人がその病気にかかっていない時)、潜伏期間が経過していないお子さん。病気によって異なりますが、最低3週間あけてください。

⑩ 感染症にかかり、治ってから一定期間経過していないお子さん。

かかった病気	治ってからあける期間
麻しん(はしか)・風しん(三日はしか)・水痘(みずぼうそう)	4週間程度
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)・百日せき	(麻しんは治癒後4週間経過してから)
インフルエンザ・突発性発疹・ヘルパンギーナ・手足口病	2週間程度
伝染性紅斑(リンゴ病)など	(病気の経過により異なります)

* その他の感染症はかかりつけ医とご相談ください。

★予防接種を受けたあとの一般的注意事項

- ① 予防接種を受けたあと約30分は、接種場所でお子さんの様子を観察するか、医師とすぐに連絡をとれるようにしておきましょう。
急な副反応がおこることがまれにあります。
- ② 接種後、生ワクチン（結核・麻疹風しん・水痘など）では4週間、不活化ワクチン（B型肝炎・小児の肺炎球菌感染症・五種混合・日本脳炎・二種混合・ヒトパルボウイルス感染症など）では、1週間は副反応の出現に注意しましょう。
- ③ 接種部位は清潔に保ちましょう。入浴は差し支えありませんが、接種部位をこするのはやめましょう。
- ④ 当日は、はげしい運動（水泳など）はさけましょう。
- ⑤ 接種後、接種部位の異常な反応や体調の変化があった場合は、マイナ保険証をもって医師の診察を受け、保健センターに連絡してください。

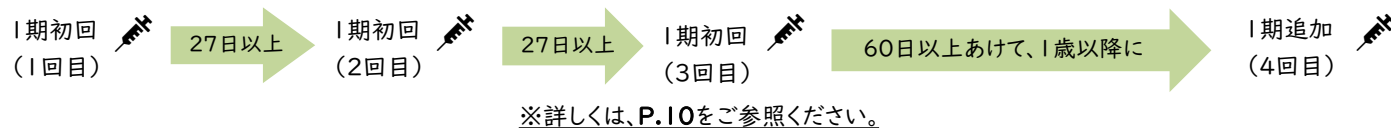
★異なる種類のワクチンを接種する際の接種間隔のルール

- 「注射生ワクチン」の接種後27日以上の間隔をおかなければ、「注射生ワクチン」の接種を受けることはできません。それ以外のワクチンの組み合わせでは、前のワクチン接種からの間隔にかかわらず、医師が認める場合、接種を受けることができます。
- 接種から数日間は、発熱や接種部位の腫脹（はれ）などが出てくる場合があります。規定上接種が可能な期間であっても、必ず、発熱や接種部位の腫脹（はれ）がないこと、体調が良いことを確認し、かかりつけ医に相談の上、接種を受けてください。

★同じ種類のワクチンの接種を複数回受ける際の接種間隔のルール

同じ種類のワクチンの接種を複数回受ける場合、ワクチンごとに決められた間隔を守る必要があります。

例）小児の肺炎球菌感染症（生後2か月の前日から生後7か月の前日までに1回目を始める場合）



子どもの定期予防接種指定医療機関

(50音順)

医療機関名	電話	住 所	ロ タ ウ イ ル ス	B 型 肝 炎	感 染 症 ・ H i b	小 児 の 肺 炎 球 菌 感 染 症	五 種 混 合	水 痘	麻しん・風しん		日 本 脳 炎	二 種 混 合	染 症 マ ウ イ ル ス 感 染	ヒ ト パ ル ビ ロ ウ ス 感 染	公 費 助 成 費 用 の 風 し ん
									第 1 期	第 2 期					
イッセイ心臓内科クリニック	480-2270	樽井2丁目33-12						●	●	●	●				
稲葉医院	483-2679	北野1-5-5										●			
うえの内科クリニック	482-0055	信達大苗代1293-1													●
大阪府済生会新泉南病院	480-5618	りんくう南浜3-7												●	●
小上医院	482-3341	新家3461-1			●	●	●	●	●	●	●	●			●
木村医院(生後6か月以上)	482-2220	樽井2-12-3			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
くれクリニック	485-0340	信達牧野601-1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
しんめん内科クリニック	480-1160	信達市場222-1								●	●	●	●	●	●
泉南きむらクリニック	482-9646	樽井7-23-1	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
泉南新家クリニック	480-0008	新家1801								●	●	●			●
曾和内科クリニック	480-2808	樽井5-37-15													●
中井内科医院	483-2011	岡田5-30-3	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
長束クリニック	482-1220	新家630-4	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
西森医院	483-2357	信達牧野361-10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
西山内科循環器科医院	485-1700	信達牧野886-1						●		●	●	●	●	●	●
野上病院(5歳以上)	484-0007	樽井1-2-5					●			●		●			●
堀越内科	482-7676	岡田3-9-25	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
松本医院	482-6282	新家3209						●	●	●					●
松本内科胃腸科	485-2008	新家3179-5						●		●	●	●	●	●	●
腎・循環器 もはらクリニック	480-5501	信達大苗代1123-22													●
山上医院	483-2501	樽井6-10-7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●
山崎クリニック	482-2207	信達市場429-2									●	●			

※任意の風しん予防接種費用の公費助成については、P.11を参照してください。

R7年2月現在

※上記以外の指定医療機関でも接種できます。詳しくは、保健センターにお問い合わせください。

●骨髄移植等により定期予防接種の免疫が失われた方に対する再接種費用を助成します

骨髄移植等により、移植前に接種した定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度予防接種を受ける場合、再接種費用を助成します。

ただし、事前に申請が必要です。詳しくは、保健センターにご相談ください。



●子どもの定期予防接種 受け方一覧表

- ★母子健康手帳、マイナ保険証（健康保険証）は必ずお持ちください。★接種間隔の起算日は、接種した日の翌日からになります。
- ★予防接種予診票及び「予防接種を受けるにあたっての説明書」は指定医療機関に設置しています。
- ★個別接種は指定医療機関に電話して、必ず事前に予約してください。指定医療機関以外での予防接種はできません。



予防接種名	対象年齢	実施方法	実施場所	受け方
結核 ＊生ワクチン	生後5か月の前日から 1歳の前日まで (標準的な接種年齢は 生後5か月の前日から 生後8か月の前日まで)	集団 接種	保健 セン ター	▼実施日: 令和7年4月17日、5月15日、6月19日、7月17日、8月21日、9月18日 10月16日、11月20日、12月11日、令和8年1月15日、2月19日、3月19日 ▼受付: 午後1時～1時45分(予約不要) ▼1回接種
ロタウイルス ※経口生ワクチン	生後6週0日後から 出生14週6日後まで (標準的な接種年齢は 生後2か月の前日から) ※接種可能期間は、ワクチンの種類によって異なります。			＊ロタウイルスワクチンには2種類あり、同一ワクチンで接種を終えてください。 ＊2種類とも、予防効果や安全性に差はありません。 ＊どちらのワクチンでも安全性の観点から、1回目接種は、14週6日後までに行ってください。 ▼ロタリックスワクチンの場合: 2回接種(27日以上の間隔を空ける) 24週0日後まで ▼ロタテックワクチン場合: 3回接種(27日以上の間隔を空ける) 32週0日後まで
B型肝炎 ＊不活化ワクチン	生後2か月の前日から 1歳の前日まで (標準的な接種年齢は 生後2か月の前日から 生後9か月の前日まで)			▼3回接種。2回目は1回目から27日以上あけて接種。3回目は1回目から139日以上あけて接種。 ▼対象年齢が1歳の誕生日前日までのため、生後2か月になったら1回目の接種を始めましょう。 ＊母子感染予防のため抗HBs人免疫グロブリンと併用して接種する場合は、定期接種対象外
五種混合 (ジフテリア・百日せき・ 破傷風・急性灰白髄炎・ Hib感染症) ＊不活化ワクチン	生後2か月の前日から 7歳6か月の前日まで			■令和6年4月1日から定期接種となりました。 ▼第1期 初回接種: 20日以上、標準的には56日までの間隔をあけて3回 追加接種: 初回接種3回目終了後、6月以上、標準的には1年～1年6か月の間隔をあけて1回 ＊第1期初回接種はできるだけ1歳までにすませましょう。
四種混合 (ジフテリア・百日せき・ 破傷風・急性灰白髄炎) ＊不活化ワクチン	生後2か月の前日から 7歳6か月の前日まで			▼第1期 初回接種: 20日以上、標準的には56日までの間隔をあけて3回 追加接種: 初回接種3回目終了後、6月以上、標準的には1年～1年6か月の間隔をあけて1回
Hib Hib感染症 ＊不活化ワクチン	生後2か月の前日から 5歳の前日まで ＊1回目の接種開始時の月齢によって接種回数異なります。			①接種開始月齢: 2か月の前日から生後7か月の前日まで(標準的な接種方法) ⇒ 4回接種 初回接種: 27日以上、標準的には56日までの間隔をあけて3回 ※初回2回目及び3回目の接種は1歳の前日までに進行。1歳を超えた場合は行わない。 この場合の追加接種は、初回接種の最後の注射から27日以上の間隔をあけて1回 追加接種: 初回接種終了後、7月以上、標準的には13月までの間隔をあけて1回 ②接種開始月齢: 7か月から12か月の前日まで ⇒ 3回接種 初回接種: 27日以上、標準的には56日までの間隔をあけて2回 ※初回2回目の接種は1歳の前日までに進行。1歳を超えた場合は行わない。この場合の追加接種は、初回接種の最後の注射から27日以上の間隔をあけて1回 追加接種: 初回接種終了後、7月以上、標準的には13月までの間隔をあけて1回 ③接種開始月齢: 1歳から5歳の前日まで ⇒ 1回接種 初回接種の間隔は、医師が必要と認める場合は20日以上の間隔をあけて可
小児の肺炎球菌感染症 ＊不活化ワクチン	生後2か月の前日から 5歳の前日まで ＊1回目の接種開始時の月齢によって接種回数異なります。生後2か月になったら体調の良いときに接種を始めましょう。	指定医療機関(通年で実施・予約制)	個別接種	①接種開始月齢: 2か月の前日から生後7か月の前日まで(標準的な接種方法) ⇒ 4回接種 初回接種: 標準的には1歳までに、27日以上の間隔をあけて3回 ※2歳の前日までに進行、2歳を超えた場合は行わない。 また2回目1歳を超えた場合3回目は行わない。追加接種は実施可能。 追加接種: 初回接種終了から60日以上の間隔をあけて、1歳以降に1回接種 (標準的には、初回接種終了から60日以上の間隔をあけて、1歳から1歳3か月に1回接種) ②接種開始月齢: 7か月から12か月の前日まで ⇒ 3回接種 初回接種: 標準的には1歳までに、27日以上間隔をあけて2回 ※2回目が2歳を超えたら行わない。追加接種は実施可能。 追加接種: 初回接種終了から60日以上の間隔をあけて1歳以降に1回 ③接種開始月齢: 1歳から2歳の前日まで ⇒ 2回接種 60日以上の間隔をあけて2回 ④接種開始月齢: 2歳から5歳の前日まで ⇒ 1回接種 ▼1回接種: 1歳になったらできるだけ早く受けましょう。
麻疹・風しん ＊生ワクチン	第1期: 1歳の前日から 2歳の前日まで 第2期: 小学校入学前の 1年間			▼1回接種 ▼令和7年度(R7年4月1日～R8年3月31日)は、平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれが対象です。年長児の第2期は免疫を強固なものとし麻疹・風しんの予防に大切です。
水痘 ＊生ワクチン	1歳の前日から 3歳の前日まで			▼3月以上の間隔をあけて2回接種 1回目接種(標準的な接種年齢): 1歳の前日から1歳3か月に1回 2回目接種(標準的な接種年齢): 1回目接種終了後、6月から12月の間隔をあけて1回 ※すでに水痘にかかったことがある子どもは対象になりません。 ※任意接種としてすでに水痘ワクチンの接種を受けたことがあるお子様はすでに接種した回数分を受けたものとします。
日本脳炎 ＊不活化ワクチン	第1期: 3歳の前日から 7歳6か月の前日まで 第2期: 9歳の前日から 13歳の前日まで			▼第1期: 合計3回 ①初回接種: 6日以上、標準的には28日までの間隔をあけて2回。 ②追加接種: 第1期初回接種終了後、6月以上、標準的には1年後に1回 ▼第2期: 対象年齢内に1回接種 ■特別対象者<平成17年5月からの勤奨差し控えにより、平成17年4月2日～平成19年4月1日の間に生まれた人は、20歳未満の間に、日本脳炎の第1期・第2期の未接種分を定期接種として受けることができます。> ※接種スケジュール等不明な点は、保健センターにお問合せください。
二種混合 (ジフテリア・破傷風) ＊不活化ワクチン	11歳の前日から 13歳の前日まで			▼第2期: 1回接種 ＊第1期を3回以上接種していない方は、免疫が十分得られないことがあります。
ヒトパ・ヒローウイルス感染症 ＊不活化ワクチン	<定期接種> 小学6年生から高校1年生相当の女子 <キャッチアップ接種> 平成9年度～20年度生まれの女子で、令和4年4月1日から7年3月31日の期間に1回以上接種した方で未完了の方			■ワクチンの種類によって接種回数・接種間隔が異なりますので、接種医療機関で確認、相談しましょう。 2価、4価、9価のいずれかのワクチンで、3回接種します。原則は、同一ワクチンで接種を完了させます。 ▼<標準的な接種方法> 3回接種 ただし、9価ワクチンで1回目を15歳になるまでに(15歳未満)に接種し、1回目から6か月以上あけて2回目を接種する場合は、合計2回接種で完了となります。 ▼<キャッチアップ接種> 3回接種のうち未接種分を接種 今までに1回接種済⇒残り2回接種。今までに2回接種済⇒残り1回接種。 キャッチアップ接種の接種期限は令和8年3月31日まで。

※標準的な接種年齢は、国の通知により定められた最も望ましい接種期間です。(いずれも令和7年1月時点の情報で、令和7年4月1日以降の接種に限る。)

大人の予防接種

★令和7年4月から带状疱疹ワクチン接種の定期接種が始まります。詳細は広報せんなんや市ウェブサイトをご覧ください。

带状疱疹ワクチン

●対象者：年度内に65歳を迎える方

※令和7年度から11年度までの5年間の経過措置として、年度内（70・75・80・85・90・95・100歳）となる方も対象となります。100歳以上の方は、令和7年度に限り全員対象となります。

令和7年度対象者（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで） ※過去に接種した方はかかりつけ医にご相談ください

65歳	昭和35年4月2日生 ～昭和36年4月1日生	70歳	昭和30年4月2日生 ～昭和31年4月1日生	75歳	昭和25年4月2日生 ～昭和26年4月1日生	80歳	昭和20年4月2日生 ～昭和21年4月1日生
85歳	昭和15年4月2日生 ～昭和16年4月1日生	90歳	昭和10年4月2日生 ～昭和11年4月1日生	95歳	昭和5年4月2日生 ～昭和6年4月1日生	100歳 以上	大正15年4月1日 以前に生まれた方

※60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する方は組換えワクチンのみ対象になります。

●接種回数：組換えワクチンの場合は2か月以上の間隔で2回接種、生ワクチンの場合は1回接種

●費用：組換えワクチン：11,000円/回、生ワクチン：4,500円/回

●申込み：指定医療機関（市ウェブサイト参照）に、直接お申し込みください。

予防接種名	高齢者肺炎球菌	新型コロナ	高齢者インフルエンザ
対象者	接種当日65歳の方	65歳以上の方	
接種期間	65歳の誕生日の前日から 66歳の誕生日の前日まで	10月15日～12月31日（予定）	
接種回数	1人1回限り （過去に接種している方は対象外）	1回/年	
費用	4,000円	※広報10月号をご覧ください	1,000円
その他	★60歳以上65歳未満で心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がい を有する方（身体障害者手帳1級相当）も、対象になります。（医師の診断書または身体障害者手帳などをご持参ください） ★高齢者インフルエンザ予防接種・新型コロナワクチン接種の詳細は、「広報せんなん」10月号でご確認ください。		
申込み	指定医療機関（P.3参照）に、直接お申し込みください。		

★带状疱疹・高齢者肺炎球菌・新型コロナ・高齢者インフルエンザの予防接種を受けられる方へ

費用免除	次に該当する方は、費用（自己負担額）が無料となります。①か②を接種前に、指定医療機関窓口でご提示ください。 ①「生活保護受給者証明書」または接種する月の「医療券」 ②「健康診査等一部自己負担金徴収免除証明書」（保健センターで発行） 住民税非課税世帯が対象。接種前に、本人確認書類を持参の上、保健センターで申請してください。
持ち物	マイナ保険証（健康保険証）、接種費用、通知はがき（带状疱疹・高齢者肺炎球菌のみ対象者に通知）

任意の風しん予防接種費用の公費助成

生まれてくる赤ちゃんが、先天性風しん症候群（妊娠初期の女性が風しんに感染すると赤ちゃんが難聴など発症することがある）になることを予防するため、風しん予防接種費用を助成します。

【対象者】風しん抗体検査の結果、抗体が十分ないと判断された場合で、
①妊娠を希望する女性 ②妊娠を希望する女性の配偶者 ③妊婦の配偶者
④妊娠を希望する女性の同居者 ⑤妊婦の同居者

※妊娠中または妊娠の可能性のある方は除きます。接種後女性は2か月間は避妊が必要。

【助成上限額】風しん予防接種6,534円・麻しん風しん予防接種10,076円（上限額を超えた場合は実費）

【持ち物】風しんの抗体検査結果・マイナ保険証・対象③⑤の方は母子健康手帳
対象②③④⑤の方は、妊娠を希望する女性や妊婦と同一の住所であることを証明する書類
※風しん抗体検査については、大阪府のウェブサイトをご確認ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/koutaikensa.html>をご確認ください。

【申込み】指定医療機関（P.9参照）に、直接お申し込みください。



飼犬登録・狂犬病予防注射

狂犬病予防法により、犬を飼ったら飼犬の登録と年1回の狂犬病予防注射が義務づけられています。
室内犬や小型犬でも同じです。
市では、毎年4月に市内を巡回し、集合注射を行っています。(広報せんなん3月号に掲載)



★マイクロチップ未装着の飼犬の登録

保健センターで鑑札交付と登録が必要です。飼主の住所変更や飼犬が死亡した時は届出が必要です。

◎登録料 一頭につき 3,000円(再発行1,600円)
◎注射済票交付 一頭につき 550円(再発行340円)

★マイクロチップ装着の飼犬の登録

環境省「犬と猫のマイクロチップ情報登録」で、犬の所在地を泉南市内で登録すると、泉南市での犬の登録は完了します。
マイクロチップを鑑札とみなすため、鑑札は交付されません。
マイクロチップを装着した犬も、1年に1回の狂犬病予防注射と注射済票の装着は行ってください。

★詳細は、市ウェブサイトをご覧ください。

市内委託動物病院

病院名	電話	住所
大宮動物病院	☎482-6636	岡田6-14-1
くうた動物病院	☎493-2221	新家6008-2
すがの犬猫病院	☎483-2755	樽井4-19-7
ミズホ動物病院	☎482-6644	樽井2-16-5

★集合注射以外の予防注射

案内通知をご持参の上、市内委託動物病院で注射を受けてください。ただし、上表以外の動物病院で注射した場合は、狂犬病予防注射済証(領収書)を持って保健センターで注射済票の交付を受けてください。

犬猫の相談は動物愛護管理センターへ

犬・猫の飼い方に関する相談
飼えなくなった犬・猫の相談・犬の譲渡
迷い犬猫の問い合わせ・届出
放浪犬の捕獲相談・依頼
飼犬が人を噛んだときの相談



【連絡先】

大阪府動物愛護管理センター 泉佐野支所
泉佐野市上瓦屋583-1 ☎072-464-9777

飼犬・猫が亡くなった時は、泉南阪南共立火葬場で火葬ができます。

【所在地】泉南市信達市場2464-26

【連絡先】072-447-6460

【問合先】泉南市環境整備課 ☎072-483-9871

犬・猫の火葬について

献血

400ml献血にご協力ください!

対象年齢： 男性 17歳～69歳 ※65歳から69歳までの方については、60歳から64歳までの間に献血をされたことがある方に限られます。
女性 18歳～69歳

大阪府内の当日と翌日の献血場所は ☎フリーダイヤル0120-326-759でご案内しています。

泉南市内の献血はイオンりんくうショッピングセンター駐車場で実施しています。

【泉南市内献血日時の詳しいお問合せ先】大阪府赤十字血液センター ☎06-6962-7001 ☎072-423-3001(南大阪事業所)

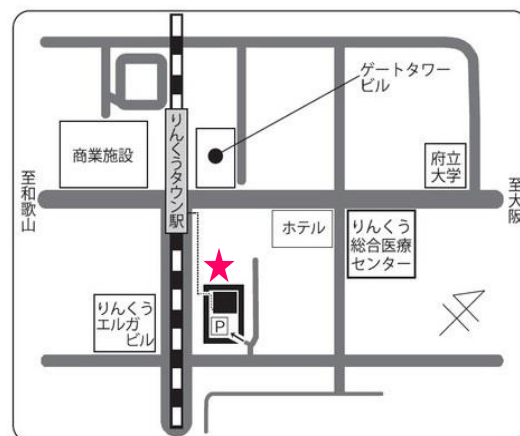


泉州南部初期急病センター

※休日における急病患者の応急処置を行います

【ところ】 泉佐野市りんくう往来北1番地の825
【電話】 072-464-6040 【FAX】 072-464-6041
【診療科目】 内科、小児科
【持ち物】 マイナ保険証(健康保険証)や各種医療証(子ども医療証など)
【アクセス】 りんくうタウン駅より徒歩3分(駐車場55台、駐輪場20台)

日曜日、祝日、年末年始 (12月30日～1月3日)	診療時間：午前10時～正午 (受付時間：午前9時30分～午前11時30分) 診療時間：午後1時～午後5時 (受付時間：午後0時30分～午後4時30分)
土曜日(但し、祝日・年末年始と重なる場合は除く)	診療時間：午後6時～午後9時 (受付時間：午後5時30分～午後8時30分)
木曜日(小児科のみ)	診療時間：午後8時～午後11時 (受付時間：午後7時30分～午後10時30分)



救急安心センターおおさか

医療機関の情報を知りたいとき

迷ったらまずここへ(24時間 365日体制) 救急時には迷わず119番を!!

市民からの救急医療相談を「相談員」「看護師」「医師」が24時間、365日受付します

固定電話(IP・ダイヤル回線など)： 06-6582-7119

携帯電話・固定電話(プッシュ回線)： #7119

泉州南消防組合 泉南消防署

TEL:072-485-0119